

理 由 書

本区域は、大楠山、衣笠山、武山及び野比にかけた市域中央部に連なる緑豊かな丘陵部と三方を海に囲まれた自然環境豊かな都市であり、都市と自然との共生に配慮した自然環境の計画的な保全・活用や、自然と調和した潤いのある都市環境の形成を図り、個性豊かで魅力あふれる成熟した都市づくりを目指しているものです。

本区域における以上のような都市の将来像について、令和2年に実施した都市計画基礎調査結果等を踏まえ、都市の発展の動向、人口、産業の現状及び令和17年を目標年次とした将来の見通し等を勘案し、主要な土地利用、都市施設及び市街地開発事業についてのおおむねの配置、規模等を定め、一体の都市として整備、開発及び保全を図るため、本案のとおり変更するものです。